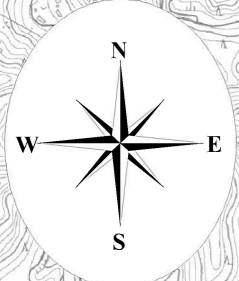
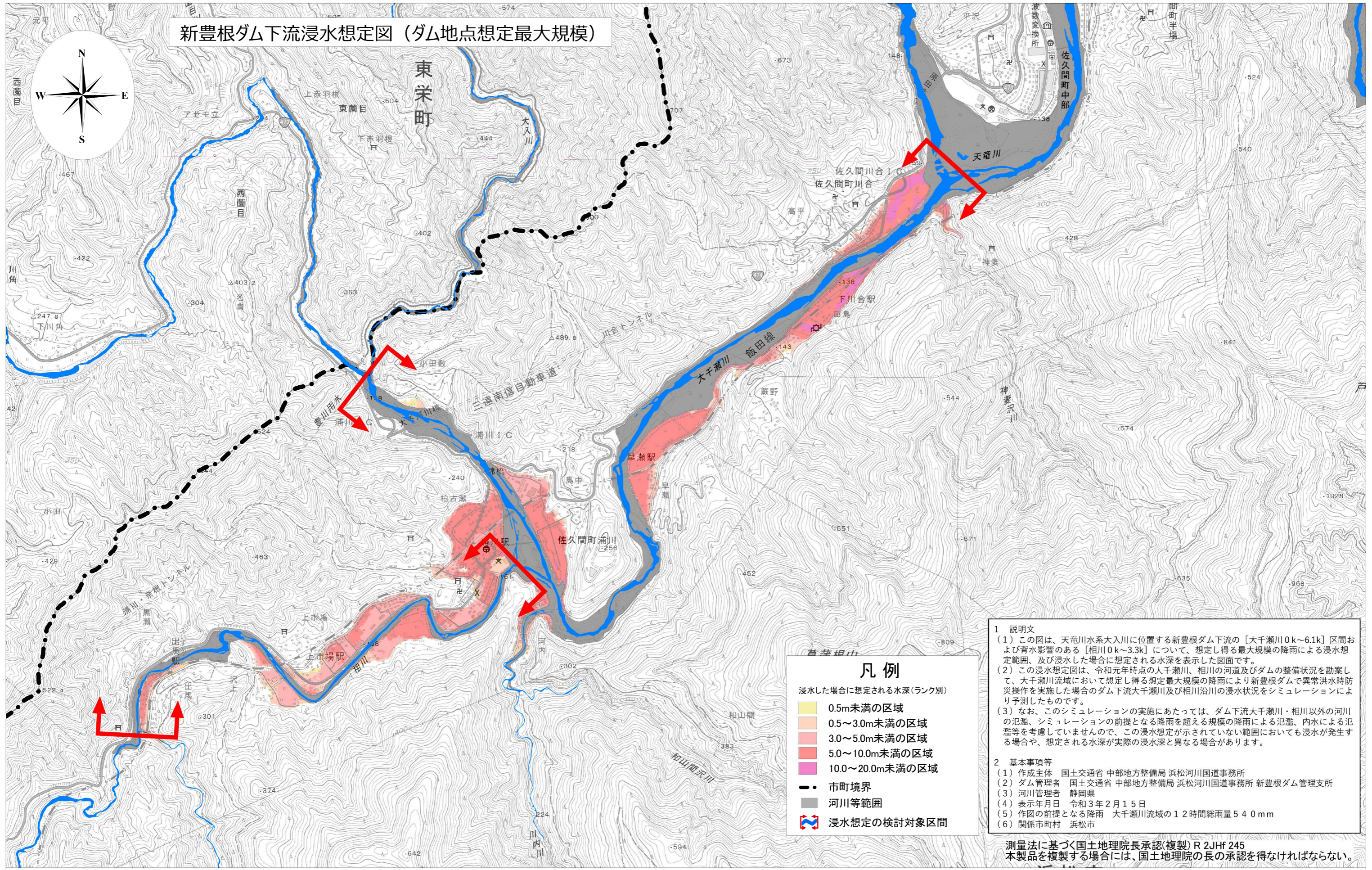


新豊根ダム下流浸水想定図（ダム地点想定最大規模）



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域

- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定を検討対象区間

- ### 1 説明文
- (1) この図は、天竜川系大入川に位置する新豊根ダム下流の【大千瀬川0k～6.1k】区間および背水影響のある【相川0k～3.3k】について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、令和元年時点の大千瀬川、相川の河道及びダムの整備状況を勘案して、大千瀬川流域において想定し得る想定最大規模の降雨により新豊根ダムで異常洪水時防災操作を実施した場合のダム下流大千瀬川及び相川沿川の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、ダム下流大千瀬川・相川以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- ### 2 基本事項等
- (1) 作成主体 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所
 - (2) ダム管理者 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所 新豊根ダム管理支所
 - (3) 河川管理者 静岡県
 - (4) 表示年月日 令和3年2月15日
 - (5) 作図の前提となる降雨 大千瀬川流域の12時間総雨量540mm
 - (6) 関係市町村 浜松市

測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 2JHF 245
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

